第５３回
郡山市花いっぱいコンクール
表彰式

講　　評

郡山市・郡山市教育委員会
郡山市明るいまちづくり推進委員会協議会

審査員代表

一般花壇の部
郡山市農林部園芸畜産振興課園芸推進係
主　査　　古川　　学

学校花壇の部
郡山市都市構想部公園緑地課事業係
主　任　　大坊　元一

路側の部
郡山市明るいまちづくり推進委員会協議会
副会長　　鈴木　清司

一般花壇の部　最優秀賞
海老根環境保存会（中田）

（講評）
　道路沿いに設置された全体が600㎡程ある規模の大きい花壇です。
　扇が３つ重なったダイナミックな全体デザインとなっており、左右対称に花を配置することで、大規模な花壇に全体としての統一感が生まれ、作品の完成度を高めています。
　アゲラタムの淡いブルーと、メランポジウムの明るい黄色がアクセントとなり、彩りが背景の山々に映え、道行く人の目を楽しませる、素晴らしい花壇となっています。
　保存会と地域住民の方が協力しながら管理し、地域を盛り上げたいとの気迫が感じられ、地域のランドマークとなる非常に素晴らしい作品でした。

一般花壇の部　優秀賞
下枝一区花を愛する会（中田）

（講評）
　道路沿いに設置された150㎡程の大きな扇型の花壇です。
　内側から、白、橙、黄、赤と規則正しく配色され交通量の多い県道から、ひと際目の引く存在となっており、道行く方たちの目を楽しませています。
　道路に向かって傾斜をつけ、花壇の手前と奥で高低差を設けることで、通行人から立体的に見えるように工夫されており、視覚効果を上手に活用しています。
　マルチ張り、水はけを考慮した高めの畝により、丁寧に栽培管理されており、花壇の管理状況を非常に良く保っている点も高く評価されました。

一般花壇の部　優秀賞
熱海婦人会竹ノ内支会（熱海）

（講評）

国道49号線から外れ、進んだ先の橋を渡ると、全体で300㎡の花壇が現れます。

今年のテーマは「祝　市制100周年　カラフルガーデン」とし、市制100周年に相応しい色とりどりの花で、竹ノ内集落の入口を彩っています。

道路の両脇、一段上がった高台、道路の分岐点等、集落の入口のいたるところに大小様々な花壇を配置し、集落を訪れた人をあっと驚かせる、花たちの色鮮やかな演出が目に引きます。

コンクール参加30年目の節目の取り組みとして、地区一丸となって、盛り上げようとしている意志が感じられました。山々に囲まれた集落の入口を華やかに演出し、まさに桃源郷と呼ぶのにふさわしい作品でした。

一般花壇の部　優秀賞
宮下町内会（日和田）

（講評）

丁字路の交差点に３ヶ所の花壇を設置し、全体で180㎡の花壇となります。

主にマリーゴールド、サルビアの単純な配置の花壇ではありますが、３ヶ所の花壇に規則正しく花を配置することで迫力が生まれ、交差点を通行する方々の目を楽しませています。

猛暑によりサルビアが枯れる花壇もあった中、宮下町内会のサルビアの生育状況はとても良く、また、雑草はこまめに抜き取られ、丁寧に栽培管理がされていました。

地域の景観形成のために、町内会員総意のもとで地域住民の方が協力しながら管理し、地域づくりに貢献されている素晴らしい作品でした。

（一般花壇の部　総括講評）

今年は長梅雨に、猛暑、ゲリラ豪雨等、花の手入れが大変な中、丁寧に花の管理をしていただき、各団体とも大変素晴らしい花壇となっておりました。

特に、最優秀賞、優秀賞となりました団体の作品は、花の配置、栽培管理、地域との親和性など、花壇に対する情熱がひと際感じられる、とても見応えのある花壇でした。毎年出品していただいている団体もあり、地域にとって花が身近な存在として根付いているものだと思われます。

受賞の有無、規模の大小にかかわらず、地域住民が花を植え、花壇として手入れをすることは、地域住民の憩いの場の形成になるとともに、地域としての活力を生み出す一助になるものと考えます。

これからも、草花や地域の魅力を最大限に活かした花壇づくりに取り組んでくださるようお願いいたします。

学校花壇の部　最優秀賞
郡山市立守山小学校（田村）

（講評）

校内だけでなく、隣接する国道49号沿いにも花壇をつくり、児童の他に道行く人やバスを待つ人の目を楽しませております。

花の数もさることながら、１つ１つの花が大きく、生き生きと咲いており、日頃の管理が行き届いておりました。学校の児童たちも、花壇の草むしりに参加するなど、学校を挙げて管理をしているからこそ、できていることだと思います。

右の写真のとおり、限られた場所にプランターを立体的に設置することにより、緑視率を高める取り組みも高評価でした。

学校花壇の部　優秀賞
郡山市立白岩小学校（東部（白岩））

（講評）

広大な花壇面積があるにもかかわらず、生育状況が全体的に良好で、広い敷地での除草や水やりが行き届いていると感じました。

単色でシンプルですが、右の写真のとおり、花壇から溢れんばかりのボリューム感と花の鮮やかさに目を惹かれました。

殺風景なグレーインフラが目立つ登校口に大規模なプランターを設置している点についても、朝の児童の元気な姿がイメージでき、「明るいまちづくり」に貢献しております。

学校花壇の部　優秀賞
福島県立湖南高等学校（湖南）

（講評）

限られた用地に工夫して植付た花が色鮮やかでした。生育状況は全体的に良好で、生徒たちが日常的に除草や水やりを行い、管理が行き届いていると感じました。

右の写真のとおり、繊細な模様を描いている花壇が印象的でした。生徒たちの自主的な管理の賜物だと感じます。次世代の「明るいまちづくり」への期待も含め高評価でした。

（学校花壇の部　総括講評）

今回審査しました全ての作品は、どの学校も管理が行き届き素晴らしい作品であり、評価のための点数化に後ろめたさを感じました。今年は、雨の日や猛暑となる日がそれぞれあることにより雑草の成長が早く、除草には大変な苦労をされたと思います。

学校における本活動は、児童生徒の皆さんの心と体の健康だけではなく、緑に対する教育の場であると考えております。近年、激甚化する集中豪雨に対し、本活動はヒートアイランドや気候変動の緩和に貢献しております。本活動をきっかけに、地球温暖化の緩和策であるカーボンニュートラル、グリーンインフラによる適用策に興味を持っていただければ、公園緑地課の職員として幸いです。

今後、児童生徒の皆さんを中心に地域のコミュニケーション場として、「明るいまちづくり」に貢献され、更なる活動の活性化につながることを希望すると共に、皆様には本活動への御協力に感謝いたします。

路側の部　最優秀賞
下枝第２集落　花の郷（中田）

（講評）

マリーゴールド、サルビア、日々草、百日草、ベゴニア、ブルーハワイと色とりどりの花々が半円状に配列されており色彩の素晴らしさや、植え込みの工夫が評価されました。

また道路を車で走っていると現われる迫力のある花々に、気持ちが一瞬で高揚し、楽しい気持ちにさせてもらいました。花ひとつひとつがふっくらとし、四方八方どこから見ても美しく、審査員からも感心する声が多くあがりました。

皆様の汗、努力、芸術（工夫）が重なって素晴らしい作品となりました。

最優秀賞は審査員全員一致です。

路側の部　優秀賞
中津川町内会（中田）

（講評）

サルビア、マリーゴールド、ベコニア、日々草と、見事に咲き誇る色とりどりの花が路側を彩っていました。

道路からの見通しも良く、周辺の山や田の緑に、色とりどりの花壇の美しさがとても映えていました。

地域の景観形成のため、地域住民の方が協力しながら管理し、地域づくりに貢献されている素晴らしい作品でした。

路側の部　優秀賞
前田沢花ばたけの会（喜久田）

（講評）

マリーゴールド、カンナ、クレオメ、日々草と、色とりどりの花々が、色鮮やかに咲き誇っていました。

道路の曲線を利用し流線形に花の色合いを考慮し花植されており、色とりどりの花のコントラストが素晴らしい作品でした。

斜面の土地なので雨水の流れ具合や作業しづらいところでの植付けを考え、腰を伸ばしながら草取りなど努力された情景が目に浮かびます。

花壇面積も３５０㎡と広く、道路を行き交う人々の心をとらえたダイナミックな花壇です。

地域の景観形成のため、地域住民の方が協力しながら管理し、地域づくりに貢献されている素晴らしい作品でした。

（路側の部　総括講評）

受賞された各団体の皆様、素敵な、素晴らしい花々を今年もありがとうございました。

今年は、雨の日や猛暑となる日がそれぞれあることにより雑草の成長が早く、除草には大変な苦労をされたと思います。

そのような中、いずれの地区におきましても、手入れが行き届いており、地域の皆様が花を通して交流を持ち、愛着を持って育てていただきましたことを作品から強く感じることができました。

市内各所、審査で回らさせていただきましたが、花が心を癒し、勇気と元気を与え、笑顔にしてくれるものだと実感しました。

今後も明るいまち郡山に向けて、素敵な花をたくさん咲かせていただきたいと思います。